

科目名	学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位		
英文法 I : English Grammar I	1MESCB	2	90分×30回	履修	講義・通年	-		
教員名	浅原 京子: ASAHARA Kyoko							
授業概要	基本的な文法事項や文型などを学習しながら、日常的なコミュニケーションに必要な基礎的な理解力・表現力を養う。基本表現の場面に合わせた使用方法を知り、音読・暗記・応用練習等を通して習熟を図る。							
到達目標			評価方法					
英語で情報や考えなどを理解し、伝える基礎的な能力を身につける: (1) 基本的な文法事項や文型を含む文章を理解できる。 (2) 学習した項目を活用して、身近な話題について表現できる。			前期、後期、それぞれ①中間試験(35%)、②期末試験(35%)、③小テスト(15%)、④演習課題(15%)、によって評価する					
学習・教育目標		(G)②	JABEE基準1(1)					
授 業 計 画	回	項目	内 容		回	項目	内 容	
	第1	導入	授業の目的・意義・評価基準・評価方法、および学習の進め方、ワークや辞書の使い方等の概要説明		第16	Chapter 4 受動態	第4・5文型・助動詞を含む文の受動態	
	第2	Chapter 1 文の種類と文型	平叙文、疑問文		第17	"	注意すべき受動態	
	第3	"	命令文、感嘆文		第18	"	進行形と現在完了形の受動態	
	第4	"	自動詞と他動詞		第19	Chapter 5 動名詞	動名詞の働き	
	第5	"	文型		第20	"	動名詞と不定詞	
	第6	Chapter 2 時制	現在・過去・未来時制		第21	"	動名詞を使った慣用表現、意味上の主語	
	第7	"	willとbe going to		第22	Chapter 6 不定詞	不定詞の名詞的用法	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する		第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	
	第9	Chapter 2 時制	進行形		第24	Chapter 6 不定詞	疑問詞+to-V, 形容詞的用法	
	第10	"	完了形		第25	"	副詞的用法	
	第11	Chapter 3 助動詞	can, may, must		第26	"	原形不定詞, 意味上の主語	
	第12	"	その他の助動詞		第27	Chapter 7 分詞	名詞を修飾する分詞の用法	
	第13	"	助動詞を用いた慣用表現		第28	"	補語として用いられる用法	
	第14	Chapter 4 受動態	受動態の基本的な形, 否定と疑問		第29	"	分詞構文	
第15	まとめ	前期のまとめを行う。		第30	まとめ	学習事項全体のまとめを行う。また授業アンケートを行う。		
自学自習の内容	演習・ワーク課題を課す。							
関連科目								
教科書	ブレイクスルー総合英語(美誠社)、ブレイクスルー ベーシック・グラマー(美誠社)							
参考書	ブレイクスルー ベーシック・グラマー ワークブック(美誠社)							
授業評価・理解度	最終回到授業アンケートを行う							
副担当教員								
備考	英和辞書を毎回必ず持参すること。予習・復習をして授業にのぞむこと							